

令和5年度第1回平泉町地域公共交通会議要旨

1 期 日 令和6年3月19日（火） 14:00～15:30

2 場 所 平泉町役場2階 庁議室

3 出席者 ▽委員10名（委員数14名）
▽事務局3名（まちづくり推進課2名、観光商工課1名）

4 要 旨

協議（1）令和5年度平泉町コミュニティバスの運行状況について

▽コミュニティバスの利用者数は年々増加傾向にある。利用者アンケート結果から、現行の運行体制でのニーズが高いと判断できる。地域公共交通計画策定の際に行う実態調査では、未利用者を含めた幅広い対象への調査が望ましい。

▽実証実験を含むこれまで3年間の運行を踏まえ、利用料やバス停の見直しなど今後検討が必要である。

協議（2）今後の地域公共交通会議の方向性について

▽令和6年度から法定協議会の機能を有する交通会議に移行することを共有した。

▽観光二次交通を含む当地域の様々な公共交通の課題解決に向けて、各委員間で共通認識を持ち、主体性をもって取り組むため、令和6年度に地域公共交通計画を策定し、計画に沿った事業を展開していくことを確認した。

協議（3）情報交換

▽運転手不足が依然として深刻な状況にあり、国庫補助路線が補助対象外になった場合にさらなる減便や廃止のリスクが高まっている。既存の公共交通維持に向けた利用増進について、各団体が個々で検討するのではなく、地域全体での課題として交通計画の策定に併せて議論する必要がある。